

# THE RECORD

2005.04 No.545

- 第19回日本ゴールドディスク大賞授賞式開催
- 世界のデジタル音楽市場 — 後編



社団法人 日本レコード協会

**RIA**  
Recording Industry Association of Japan

# 偉人たちの Voice

## 名を 語る

詩は何よりもまづ音楽でなければならない。

— 萩原朔太郎 (1886-1942) 「青猫」序章より  
<詩人>

明治以降の近代詩のパイオニアで日本を代表する詩人、萩原朔太郎の第二詩集「青猫」の一節です。「青猫」は、詩壇より絶大な称賛を受けた第一詩集「月に吠える」から6年後の1923年(大正12年)に発表されました。

独特の感覚でとらえた世界を、口語で自由にうたった彼の作品は、現在も人々に新鮮な感動を与え続けています。

また朔太郎は、詩のほかに音楽をこよなく愛し、マンドリンオーケストラを設立するなど音楽活動にも力を注ぎました。

### 表紙の楽器

#### アルパ

アルパとはスペイン語で「ハープ」のこと。ハープの起源はメソポタミア文明にまで遡るが、地域、時代、当時の流行音楽によって様々に発展した。アルパは17世紀、中南米に宣教師としてやってきたスペイン人によって持ち込まれ、現在ではフォルクローレやラテン音楽に欠かせない楽器となっている。クラシックのハープに比べ小さく、爪で弾くきらびやかな音色が特徴だ。ハープというと女性のイメージが強いが、本場パラグアイでは男性の演奏者が多く活躍する。

### Contents

Special Feature	
第19回日本ゴールドディスク大賞授賞式開催 .....	2
世界のデジタル音楽市場 — 後編 .....	7
早稲田大学寄付講座 .....	10
Topics & Information .....	11
Monthly Production Report .....	13
Gold Album+...認定 .....	14

# 第19回日本ゴールドディスク大賞授賞式開催

## アーティスト・オブ・ザ・イヤー

邦楽

**ORANGE RANGE**

アルバム：2,396,872枚  
シングル：2,168,498枚



洋楽

**QUEEN**

アルバム：1,781,001枚



●司会：赤坂泰彦、高田万由子  
ナレーション：黒田アーサー

今号では、当協会が主催する第19回日本ゴールドディスク大賞授賞式の開催をご報告いたします。

同授賞式は、2005年3月10日(木) 19時より、東京・渋谷のNHKホールにて開催されました。今年度は82作品・アーティストが受賞し、アーティスト・オブ・ザ・イヤーは邦楽ではORANGE RANGEが、洋楽ではQUEENが受賞しました。

授賞式では、出演された国内外20組のアーティストの方々が、音楽ファンの皆様への感謝の気持ちを、言葉やパフォーマンスで表しました。また、ビデオメッセージでも多くのアーティストから受賞に対する喜びが伝えられ、満員の客席は大いに盛り上がりました。

\*当日の様子は、3月10日(木) 20時00分から22時00分にNHK衛星第2テレビで中継放送されたほか、3月18日(金) 深夜0時25分から1時40分にNHK総合テレビで放送されました。





デビュー2年目で「アーティスト・オブ・ザ・イヤール」に輝いたORANGE RANGE。

「ロック&ポップ・アルバム・オブ・ザ・イヤール」、  
「ソング・オブ・ザ・イヤール特別賞」を受賞した平原綾香。



## 熱く華やかに…。「感謝」を歌と音に込めて。

—20組の受賞アーティストが繰り広げた音楽の祭典—



2枚のアルバムで「ロック&ポップ・アルバム・オブ・ザ・イヤール」を受賞した大塚 愛。



「ロック&ポップ・アルバム・オブ・ザ・イヤール」を受賞したBoA。



マツケンサンバが話題となった松平健。「演歌／歌謡曲・アルバム・オブ・ザ・イヤール」を受賞しました。

## 「ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤール」を受賞された方々



韓国の人気俳優・歌手のパク・ヨンハは当授賞式のために来日。



沖縄出身の安良城紅。ダンスパフォーマンスも披露。



デビュー曲を披露した北山たけし。

ミクスチャー・サウンドとライブパフォーマンスが人気のJINDOU。



出演アーティストの方々

安良城 紅、大塚 愛、ORANGE RANGE、北山たけし、Coco d'Or、女子十二楽坊、JINDOU、タタ・ヤン、TIA、バク・ヨンハ、波田陽区、氷川きよし、平原綾香、フジ子・ヘミング、BoA、松平 健、水森かおり、村治佳織、矢野絢子、Rin'(50音順、敬称等略)



昨年「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」を受賞した女子十二楽坊。今年は「インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤー」で2作品を受賞。



「ジャズ・アルバム・オブ・ザ・イヤー」を受賞したCoco d'or。



「ソング・オブ・ザ・イヤー(演歌/歌謡曲部門)」を2年連続受賞した水森かおり。



「ソング・オブ・ザ・イヤー(演歌/歌謡曲部門)」を5年連続受賞した氷川きよし。



4度目の「クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー」を受賞したフジ子・ヘミング。



世界的なギタリスト村治佳織は洋楽部門で「クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー」を受賞。

東京芸大卒の和楽器演奏家3名からなるRin'。



注目の女性シンガー、TIA(左)と高知在住の矢野絢子。



昨年のお笑い界を代表する顔となった波田陽区。



タイのトップ・スター、タタ・ヤン。

アーティスト・オブ・ザ・イヤー

	アーティスト	レコード会社
邦楽	ORANGE RANGE	ソニー・ミュージックレコーズ
洋楽	QUEEN	東芝EMI

ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー

	アーティスト	レコード会社
邦楽	安良城 紅 北山たけし 木村カエラ ジャパハリネット JINDOU TIA 波田陽区 矢野絢子 リュ・シウォン Rin'	エイベックス テイチクエンタテインメント コロムビアミュージックエンタテインメント トイズファクトリー ユニバーサル ミュージック エピックレコードジャパン ポニーキャニオン ユニバーサル ミュージック ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ エイベックス
洋楽	アシュリー・シンプソン アナ・ジョンソン ケヴィン・リトル タタ・ヤン バク・ヨンハ	ユニバーサル ミュージック ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル ワーナーミュージック・ジャパン プラティア・エンタテインメント ポニーキャニオン

ソング・オブ・ザ・イヤー

	作品名	アーティスト	レコード会社
邦楽	誰かの願いが叶うころ ロコローション 花 Mickey 君こそスターだ／夢に消えたジュリア かたち あるもの Moments INSPIRE 瞳をとじて Sign	宇多田ヒカル ORANGE RANGE ORANGE RANGE Gorie with Jasmine & Joann サザンオールスターズ 柴咲コウ 浜崎あゆみ 浜崎あゆみ 平井 堅 Mr.Children	東芝EMI ソニー・ミュージックレコーズ ソニー・ミュージックレコーズ アール・アンド・シー ビクターエンタテインメント ユニバーサル ミュージック エイベックス エイベックス デフスターレコーズ トイズファクトリー
洋楽	Last Christmas／Wake Me Up GO! GO!	Yuji Oda with Butch Walker	ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル

ソング・オブ・ザ・イヤー(演歌/歌謡曲部門)

	作品名	アーティスト	レコード会社
邦楽	番場の忠太郎 釧路湿原	氷川きよし 水森かおり	コロムビアミュージックエンタテインメント 徳間ジャパンコミュニケーションズ

ソング・オブ・ザ・イヤー特別賞

	作品名	アーティスト	レコード会社
邦楽	Jupiter	平原綾香	ドリーミュージック

ロック&ポップ・アルバム・オブ・ザ・イヤー

	作品名	アーティスト	レコード会社
邦楽	ソルファ Utada Hikaru SINGLE COLLECTION VOL.1 HEART of GOLD ~STREET FUTURE OPERA BEAT POPS~ LOVE PUNCH LOVE JAM musiQ Wish You The Best One×One G10 蜜 MY STORY ユグドラシル SENTIMENTAL Lovers ODYSSEY LOVE & HONESTY PORNO GRAFFITTI BEST BLUE'S PORNO GRAFFITTI BEST RED'S EXPLORER Completely Recorded シフクノオト	ASIAN KUNG-FU GENERATION 宇多田ヒカル EXILES 大塚 愛 大塚 愛 ORANGE RANGE 倉木麻衣 CHEMISTRY ゴスペラーズ 柴咲コウ 浜崎あゆみ BUMP OF CHICKEN 平井 堅 平原綾香 BoA ボルノグラフィティ ボルノグラフィティ 横原敬之 横原敬之 Mr.Children	キューンレコード 東芝EMI エイベックス エイベックス エイベックス ソニー・ミュージックレコーズ ギザ デフスターレコーズ キューンレコード ユニバーサル ミュージック エイベックス トイズファクトリー デフスターレコーズ ドリーミュージック エイベックス SMEレコーズ SMEレコーズ 東芝EMI ワーナーミュージック・ジャパン トイズファクトリー

洋楽	コンフェッションズ アンダー・マイ・スキン EXODUS アンコール クイーン・ジュエルズ AMERICAN IDIOT KEVIN LYTTLE D12 ワールド デスティニー・フルフィールド グレイテスト・ヒッツ:マイ・プリログティヴ	アッシャー アヴリル・ラヴィーン Utada エミネム QUEEN GREEN DAY ケヴィン・リトル D12 デスティニーズ・チャイルド ブリトニー・スピアーズ	BMGファンハウス BMGファンハウス ユニバーサル ミュージック ユニバーサル ミュージック 東芝EMI ワーナーミュージック・ジャパン ワーナーミュージック・ジャパン ユニバーサル ミュージック ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル BMGファンハウス
----	--	---	--

### クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー

	作品名	アーティスト	レコード会社
邦楽	フジ子・ヘミング こころの軌跡	フジ子・ヘミング	ビクターエンタテインメント
洋楽	トランスフォーメーション	村治佳織	ユニバーサル ミュージック

### ジャズ・アルバム・オブ・ザ・イヤー

	作品名	アーティスト	レコード会社
邦楽	Coco d'Or	Coco d'Or	エイベックス
洋楽	フィールズ・ライク・ホーム	ノラ・ジョーンズ	東芝EMI

### インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤー

	作品名	アーティスト	レコード会社
	輝煌〜Shining Energy〜 ベストセレクション〜日本公演2004 “奇跡”より〜	女子十二楽坊 女子十二楽坊	プラティア・エンタテインメント プラティア・エンタテインメント

### サウンドトラック・アルバム・オブ・ザ・イヤー

	作品名	アーティスト	レコード会社
	スパイダーマン 2 スウィングガールズ オリジナル サウンドトラック	オリジナル・サウンドトラック スウィングガールズ/ミッキー吉野	ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル ユニバーサル ミュージック

### 演歌/歌謡曲・アルバム・オブ・ザ・イヤー

	作品名	アーティスト	レコード会社
	マツケンサンバII	松平 健	ジェネオン エンタテインメント

### アニメーション・アルバム・オブ・ザ・イヤー

	作品名	アーティスト	レコード会社
	鋼の錬金術師 COMPLETE BEST	VARIOUS ARTISTS	アニプレックス

### 純邦楽・アルバム・オブ・ザ・イヤー

	作品名	アーティスト	レコード会社
	風と光の軌跡〜BEST OF TOGISM〜	東儀秀樹	東芝EMI

### 企画・アルバム・オブ・ザ・イヤー

	作品名	アーティスト	レコード会社
	BLUE ~A TRIBUTE TO YUTAKA OZAKI	VARIOUS ARTISTS	SMEレコーズ

### 企画・アルバム・オブ・ザ・イヤー (コンピレーション部門)

	作品名	アーティスト	レコード会社
邦楽	Cyber TRANCE ~REQUEST COUNT DOWN~	VARIOUS ARTISTS	エイベックス
洋楽	ピアノ・ソングス	VARIOUS ARTISTS	ユニバーサル ミュージック

### ミュージック・ビデオ・オブ・ザ・イヤー

	作品名	アーティスト	レコード会社
邦楽	Utada Hikaru in Budokan 2004 ヒカルの5 サザンオールスターズ Video Clip Show ベストヒットUSAS (ULTRA SOUTHERN ALL STARS) ☼ museum ~30th single collection live~ Typhoon No.15 B'z LIVE-GYM The Final Pleasure "IT'S SHOWTIME!!" in 渚園 Mr.Children Tour 2004 シフクノオト	宇多田ヒカル サザンオールスターズ 浜崎あゆみ B'z Mr.Children	東芝EMI ビクターエンタテインメント エイベックス ビーヴィジョン トイズファクトリー
洋楽	イン・ザ・ゾーン DVD グレイテスト・ヒッツ:マイ・プリログティヴDVD	ブリトニー・スピアーズ ブリトニー・スピアーズ	BMGファンハウス BMGファンハウス

# 世界のデジタル音楽市場

—IFPIデジタル音楽レポート2005より

後編

前号に引き続き、IFPIの「デジタル音楽レポート2005 (DIGITAL MUSIC REPORT 2005)」の抄訳をお届けします。今回は、デジタル音楽市場発達の背景を探ったパートを紹介합니다。

## デジタル音楽を促進するもの

デジタル音楽市場拡大の背景には、レコード会社とオンライン／携帯電話音楽サービスの提携、ブロードバンドの拡大と携帯電話の普及、ポータブル・デジタル・プレーヤーの人気の高まり、合法オンライン音楽サービス

に対する認知度向上、消費者へのフレキシブルな環境の提供、オンライン上の海賊行為対策活動など、さまざまな要素が挙げられる。

## レコード会社の主導的役割

音楽コンテンツのデジタル化とライセンス(音源の使用許諾)は、レコード会社にとって最優先事項であると同時に、デジタル音楽市場の発展に不可欠である。多くのレコード会社はデジタル音楽専門部門を立ち上げており、国際的な音楽コンテンツ販売に取り組んでいる。

大手および独立系のレコード各社は、アップル、Napster、マイクロソフト、OD2、リアルネットワーク、AOLなどの大手オンライン音楽ブランドのほか、いくつかの小規模サービスに対してもライセンスを進めている。また、スプリント、Verizon、ボーダフォン、Orange、T-Mobile、SKTテレコムといった携帯電話キャリアへのライセンスも、強気に推進されている。

レコード各社では、コンテンツのデジタル化にも注力している。ユニバーサル・ミュージックは、ヨーロッパで販売している25,000タイトル以上のアルバムのうち、30万曲をデジタル化するプロジェクトを完遂し、さらに現在でも、毎週約2,500曲の

新譜のデジタル化を進めている。Sony BMGIは、携帯電話やオンライン向け音楽に関して、国際的なデジタル事業に取り組むためのグローバル・デジタル事業開発部門を創設する一方、販売可能な全カタログのデジタル化を完了し、未発売タイトルへの注力体制を整えた。またデジタル配信に向けて、1,600タイトル超の音楽ビデオのデジタル化も完了している。EMIは数百に及ぶライセンス契約を締結したほか、携帯電話とオンライン音楽の両サービスを視野に入れ、この数年でグローバル・デジタル・サプライ・チェーンを構築し、CD発売と同日に世界各市場へのデジタル配信が可能となった。EMIでは、主要地域のデジタル販売とマーケティング担当の人材を大幅に拡充した結果、「メモリーカードによるロビー・ウィリアムスのアルバム・リリース」といった新機軸がもたらされた。ワーナー・ミュージックはカタログの大半をデジタル化し、アメリカの携帯電話会社Verisonなど、多くのオンライン配信会社とライセンス契約を交わした。

## ブロードバンドと携帯電話

音楽市場の多くは、ブロードバンド普及の上昇に伴い、急成長を遂げている。ブロードバンドは、ダウンロードの時間短縮とファイル音質向上によってオンライン音楽環境を刺激する一方で、ユーザーによるダウンロードとCDへの焼付けを促す結果をもたらしている。PWC社の予測によると、世界のブロードバンド接続世帯数は2008年までに169%の増加が見込まれており、特にラテンアメリカでは、430%という劇的な増加が予想される。ほとんどの国では、依然として、ブロードバンド普及率は全世帯数の20%未満と低いものの、この割合は上昇する傾向にある。

一方で、知的財産が適切に保護されなければ、ブロードバンドは非常に深刻なマイナス要素をもたらす可能性がある。違法アップロードが横行する韓国が、その最たる例である。

携帯電話普及率も世界中で急激に拡大している。多くの場合、ブロードバンド普及率を上回り、特にアジアはその傾向が顕著である。ヨーロッパの携帯電話普及率は、フィンランド、ギリシャ、ノルウェー、スウェーデン、イギリスで80%を上回り、その他の国でも急増している。アメリカは現在のところ遅れをとっているものの、この数年で上昇するとみられている。

## オンライン・ストリーミング・サービスのための多地域ライセンス

音楽コンテンツのストリーミングは、デジタル音楽配信における新しい形態の一つにすぎない。アメリカではウェブ放送はすでに定着しており、現在1,250のサービスが認可されている。インターネット・ストリーミングのための海外ライセンスは、レコード業界にとって最優先事項である。IFPIでは、ウェブ放送

事業者および同時放送事業者が、関係国のうち一カ国で調印するだけで、多国間で活動するのに必要な権利をクリアできるシステムを確立した。この「ワン・ストップ」型のライセンス供与システムは、各国ごとの権利処理を必要とせず、合法的なストリーミング・サービスを運営する際のプロセス全体を簡素化する





ることが可能となる。

2004年、IFPIのウェブ放送契約は、アメリカのSoundExchangeを含め17カ国に拡大された。インターネット

を使った従来の放送会社による同時放送も、35カ国のレコード製作者の権利団体間の相互協定によって、現在は簡素化されている。

## ポータブル音楽が需要を後押し

携帯技術の潮流は目を見張るものがある。iPodのようなポータブル・デジタル・プレーヤーは、消費者に自分の音楽コレクションに対する高い操作性と携帯性を与え、合法オンライン音楽サービスの確立を後押ししている。

世界のポータブル・デジタル・プレーヤー市場は、2003年の推定44億米ドルから、2004年には推定70億米ドルに拡大した(IDC社調べ)。また、この市場は、すでに消費者に幅広い選択肢を提示している。独壇場だったアップルも、現在では、Creative (Zen 製品グループ)、Rio (Karma、Carbon)、ソニー (Network Walkman) など、多くの企業と競合している。

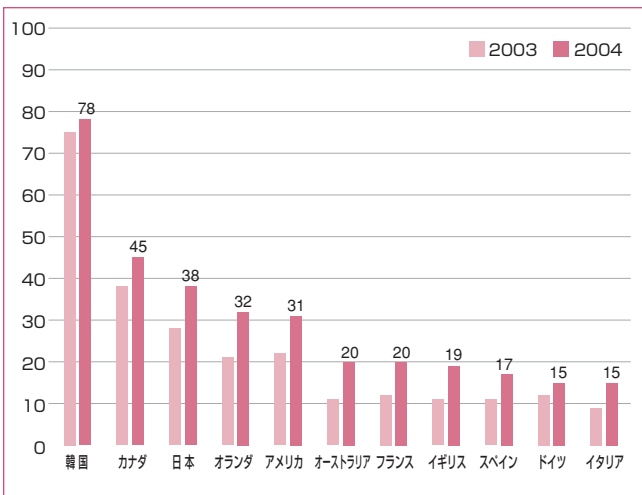
メモリー容量が小さく、バッテリー寿命も限られているものの、市場はポータブル・プレーヤーと携帯電話に集中してきている。アップルやマイクロソフトといった消費者向け技術企業

の多くは、携帯電話向けにダウンロードやストリーミングといった互換性のあるサービスを提供するために、携帯電話キャリアとの提携を進めている。

その一方で、様々なポータブル・プレーヤー・システムが急増したことによって、異なる機種やサービス間における互換性の欠如という重大な問題が発生している。アップル、マイクロソフト、ソニー、リアルネットワークなどの大手のオンラインサービス会社は、それぞれが異なる技術を使って、自社のハードやソフトを開発してきた。これによって生じている互換性の壁は、消費者を当惑させるものであり、この分野の成長を妨げる要因ともなりかねない。サービスや機器間における互換性の実現は、消費者、レコード業界の双方にとって最優先の課題である。

### 保有世帯数で見たブロードバンド普及率

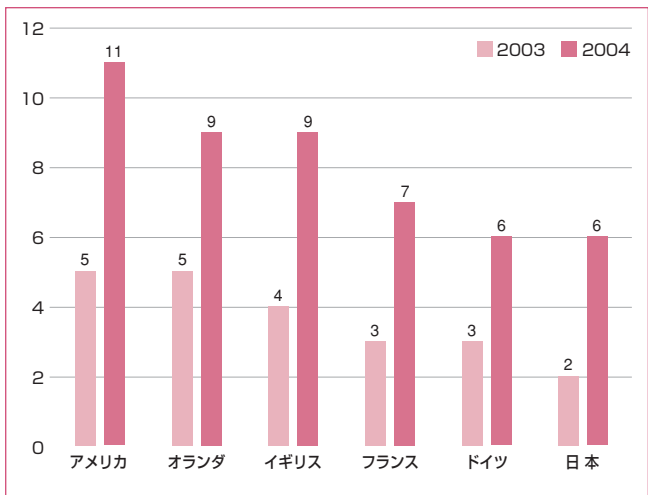
(単位：%)



出所：Understanding & Solutions社

### ポータブル・デジタル・プレーヤーの普及率

(単位：%)



出所：Understanding & Solutions社  
数値にはCDおよびMDプレーヤーは含まれない

## 消費者の認知と理解の向上

IFPI等の調査では、音楽を有料でダウンロードする消費者が増えている。将来的には、より多くの利用者が見込まれており、合法オンライン音楽サービスの認知度も急速に高まっている。

IPSOS社調べによると、アメリカで有料ダウンロードを行う

インターネット音楽ユーザー数が、2004年7月までの1年間で2倍以上の35%になった。イギリスでは、ユーザーの23%が、ダウンロードの際に支払いを行った、と回答した (Entertainment Media Research 2004)。



IFPIの調査によると、ヨーロッパにおいて音楽を定期的にダウンロードする人は10人中1人に満たないが、音楽をオンラインで合法的に購入する人の数は急増している。2004年12月、GfK社がヨーロッパ6カ国（オーストリア、デンマーク、フランス、ドイツ、イタリア、イギリス）で行った調査では、2004年11月中に音楽をダウンロードした人の44%がP2Pサービスを利用してしたが、合法サービス（22%）またはアーティスト/バンドのウェブサイト（22%）からダウンロードした人も44%であった。P2Pと比較すると合法ダウンロード数は少ないが、合法サービスの利用者数は、急速にP2P利用者数に近づいていることが示されている。

この調査はまた、合法サービスの利用が2005年に大幅に増加する可能性を示唆している。今後数カ月以内にダウンロードを予定する人の約3分の1（31%）が、合法サービスからダウンロードするだろうと回答（2004年11月は22%）。一方、ダウンロードする予定と回答した人の38%がP2Pを利用するだろうと回答していることから、P2Pの利用増はないと予想される（同44%）。

また、合法オンライン音楽サービスへの認知は高まってきている。2003年12月現在では、合法オンライン音楽サービスの存在を知る人はヨーロッパでは23%（16才～29才では38%）に過ぎなかったのに対し、2004年12月現在では29%（16才～29才では49%）に上昇している。

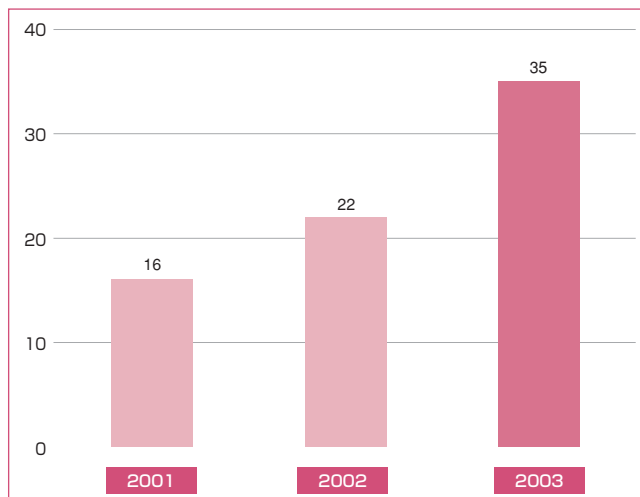
レコード業界の戦略の重要なポイントは、違法ファイル交換ソフトウェアを合法有料サービスに誘導することである。オンライン音楽ユーザーは、合法サービスユーザーと、違法ダウ

ンロードユーザーとに明確に分かれる。NPDグループがアメリカで行った世帯別のダウンロードの調査では、合法サービスとファイル交換ネットワークの両方を利用した世帯は9%に過ぎず、どちらか一方のみを利用する傾向が示されている。

25歳以下の若年の消費者は、積極的には合法サービスを利用しないように思われているが、この状況は急速に変わりつつある。その理由のひとつには、代金決済が容易になったことが挙げられる。現在、相当数の合法オンラインサービスが、商品券やクレジットカードに代わる代金支払方法を提供している。

### ポータブル・デジタル・プレーヤー普及率の伸び

(単位：%)



出所：Understanding & Solutions社  
数値にはCDおよびMDプレーヤーは含まれない

## フレキシブルなリスニング環境

音楽消費体験には、検索、閲覧、ダウンロード、携帯性によって大きな変貌がもたらされつつある。特に、シングル需要促進は著しい。

パッケージ市場では、売上数量の概算で、シングルの割合は約10%であるのに対し、アルバムが90%を占めている。一方、オンライン音楽サービスではこれと反対の消費パターンが示されており、例えばiTunesは、アルバムのダウンロード購入は全体のわずか10分の1であると報告している。これは、デジタルによる消費の割合が増加するに伴い、音楽消費がアルバムからシングルへ長期的にシフトしていることを暗示している。アメリカではすでに、ダウンロード売上が、パッケージのシングル売上を20倍弱上回っている。

概して、ダウンロードによる売上はシングル売上を掘り起こ

す傾向にある。イギリスでは、2004年のシングル売上の14%の落ち込みは、ダウンロードに限れば、4%の増加に転じた、と推測されている。レコード会社はこの変化に前向きに対応し、デジタル音楽を多様な形で提供している。個人の要望にきめ細かく応えた高品質のオーディオ、ビデオ、画像、データを提供することで、オンライン音楽サービスは、実店舗よりもはるかに広範で多様な音楽提供メディアとなり得る。

若い音楽ファンの多くが自分たちの「レコード・コレクション」をデジタル・ファイルとして見ることによって、長期的には、デジタル音楽購入は、ある程度CD購入に置き換わるものと予想される。しかし、オンライン音楽ユーザーを含め、多くの人々が、パッケージあるいはアートワークとしても、依然としてパッケージCDを選んでいることに変わりはない。

# 早稲田大学寄付講座

昨年度に引き続き、早稲田大学において、当協会による平成17年度寄付講座「コンテンツ・ビジネスと著作権」が開講されます。これは、日本政府によって策定された知的財産推進計画の中で、重要な役割を担うコンテンツ・ビジネスの実務を中心とした講義を通じ、著作権の重要性を理解してもらうことを目指して行うものです。

講師には、各分野の第一線で活躍する実務者を迎え、前期は日本の著作権制度の概要、音楽ビジネスと著作権の実務についての講義を、後期は日本のコンテンツ・ビジネス振興政策を踏まえ、多様なコンテンツ・ビジネス（映画、アニメ、放送、ゲーム、出版等）と著作権の実務等についての講義を実施する予定です。

## (前期)

回	日時	講座タイトル	講師
1	4月14日	オリエンテーション	教員
2	4月21日	日本の知的財産戦略～知的財産推進計画～	内閣官房知的財産戦略推進事務局 参事官 大木宰子
3	4月28日	大学生のための著作権講座(1)	文化庁長官官房著作権課 課長 吉川 晃
4	5月12日	大学生のための著作権講座(2)	文化庁長官官房著作権課 課長 吉川 晃
5	5月19日	音楽ビジネス概論	(社)日本レコード協会 会長 佐藤 修
6	5月26日	音楽出版ビジネス	(株)シンコーミュージック・エンタテイメント 取締役著作権部長 秀間修一
7	6月2日	音楽著作権の集中管理	(社)日本音楽著作権協会 企画部部长 北田暢也
8	6月9日	プロダクション・ビジネス	(社)日本音楽事業者協会 アドバイザー 湯浅政義
9	6月16日	アーティストの立場から	小室 等(アーティスト)
10	6月23日	レコード・ビジネス(1)レコード会社の機能	エイベックス・グループ・ホールディングス(株) 取締役国際戦略室長 谷口 元
11	6月30日	レコード・ビジネス(2)アーティスト契約	(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント 契約部部长 阿南雅浩
12	7月7日	音楽配信ビジネス	(株)レーベルゲート 代表取締役社長 高堂 学
13	7月14日	日本の音楽産業の歩み 時代背景とヒット曲	評論家 反畑誠一

## (後期)

回	日時	講座タイトル	講師
14	10月6日	知財戦略とコンテンツ・ビジネスの振興	経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課 課長 広実郁郎
15	10月13日	出版ビジネス	講談社 出版局長 古屋信吾
16	10月20日	映画監督の立場から	(協)日本映画監督協会 専務理事 後藤幸一
17	10月27日	ゲーム・ビジネス	(株)スクウェア・エニックス 第2開発事業部長 河津秋敏
18	11月10日	放送ビジネス	朝日放送(株)東京支社 総務部専任部長 上原伸一
19	11月17日	アニメ・ビジネス	(株)小学館 キャラクター事業センター センター長 久保雅一
20	11月24日	映画ビジネス	(社)日本映画製作者連盟 専務理事・事務局長 福田慶治
21	12月1日	コンテンツと情報技術	ソニー(株)経営プラットフォーム 知的財産センター 知的財産企画管理部 シニアパテントマネージャー 大塚祐也
22	12月8日	ブロードバンド配信ビジネス	NTTコミュニケーションズ(株)コンシューマ アンド オフィス事業部 IPサービス部担当部長 松田栄一
23	12月15日	インターネットと著作権	(社)コンピュータソフトウェア著作権協会 専務理事・事務局長 久保田 裕
24	12月22日	紛争事例	弁護士 前田哲男
25	1月12日	総括	担当教員
26	1月19日	テスト	

# Topics & Information

## IFPIジョン・ケネディ会長来日

今年1月にIFPI(国際レコード産業連盟)の会長兼CEOに就任したジョン・ケネディ氏が、3月9～10日にかけて来日しました。

今回の来日は、世界第2位の規模を有する日本の音楽市場の視察、IFPIにとって重要な日本のレコード産業関係者との意見交換などを目的としたものです。

同氏の滞在は2日間という短い期間でしたが、当協会事務局における意見交換、当協会正副会長および役員との会談、文化庁への表敬訪問を行ったほか、メディアのインタビューを受けるなど、精力的にスケジュールを消化し、10日夜には、NHKホールで開催された第19回日本ゴールドディスク大賞授賞式に出席しました。



左から 吉川晃文化庁長官著作権課長、ケネディIFPI会長、加茂川幸夫文化庁次長、森口泰孝文化庁長官官房審議官

## IFPIアレン・ディクソン氏来日

IFPIのGeneral Counsel & Executive Directorであるアレン・ディクソン氏が、3月2日と3日の両日、東京新宿区の京王プラザホテルで開催された「ASEAN+3著作権セミナー」に講師として参加し、翌4日には、当協会事務局において同スタッフと意見交換を行いました。

同氏はIFPIの法務部門を統括していることから、世界のレコード産業に共通する課題、特に、ネット上の音楽違法利用対策と啓発活動、レコードの保護期間延長問題、日本における音楽レコードの還流防止措置等のトピックについての意見交換となりました。

## 当協会、CIEAI2005へ出展

当協会は、3月25～27日に中国上海市で開催されたCIEAI2005(中国国際オーディオ・ビデオ・インターネット配給総合展示会)に出展しました。

このCIEAI2005は中国中央政府、上海市人民政府、中国音像協会等の共催で開催され、同国のWTO加盟に伴い、同国国内の音楽、映像、インターネット産業の発展、ITの活用をはじめ、海外のエンターテインメント産業との国際交流の促進などを目的としたものです。

当協会は、この1月にアジア音楽市場拡大委員会を設置し、日本のレコード産業のアジア音楽市場進出および近隣アジア諸国との文化交流促進のための諸施策を企画・検討していますが、今回の出展はその一環として実施しました。

当協会のブースでは、日本のヒット曲のPV上映、CD試聴や、当協会会員社ポスターの掲出、会員社紹介パンフレット、著作権啓発パンフレットの配布等を行いました。また、展示会の初日には開幕式、フォーラム、レセプション等が開催され、フォーラムでは、(財)音楽産業・文化振興財団の依田巽理事長が講演を行いました。

## 芸団協 平成16年度芸能功労者表彰式を開催

3月8日、東京千代田区の東京會館で、(社)日本芸能実演家団体協議会の平成16年度芸能功労者表彰式が開催されました。この表彰は、芸能文化の発展向上に寄与した個人および団体を顕彰するものです。

今年度は、馬詰優氏(淡路人形遣い)、三代目翁屋和楽氏(太神楽師)、塩谷武治氏(能楽観世流シテ方)、関山三喜夫氏(舞踊家)、藤信初子氏(浪曲三味線)が表彰されました。



表彰式の様子

## 「Respect Our Music」キャンペーン m-floさんのご協力により第4弾がスタート



キャンペーン第4弾ポスター

当協会は昨年12月から、「Respect Our Music」キャンペーンを展開中です。

このキャンペーンは、不正コピー・アップロード対策として、音楽関係団体が中心となり、作詞作曲家、アーティスト、販売店、音楽専門メディア等音楽業界および日本インターネットプロバイダー協会などの幅広いご支援、ご協力のもと、音楽を正しく聴くことの大切さを広く社会にアピールしていくことを目的としたものです。

今年度は音楽ファンへの影響力の高い4組のアーティストにご参加いただき展開してきました。奥田民生さん、華原朋美さん、コブクロさんに引き続き、3月14日からはm-floさんのご協力を得て、4月まで全国レコード店等でのポスター掲出の他、雑誌広告、WEB等での展開を予定しています。

## 当協会役員人事

<新任> (3月22日付)

監事 小山裕之

株式会社ドリーミュージック 代表取締役社長兼CEO

<退任> (3月4日付)

監事 武市智行

株式会社ドリーミュージック 代表取締役社長兼CEO

## 会員社関連のお知らせ

当協会会員社の社名変更について、下記の通りお知らせいたします。

(4月1日付)

### ■ 正会員

エイベックス・マーケティング・コミュニケーションズ株式会社

(旧：株式会社エイベックス・ディストリビューション[元賛助会員])

### ■ 準会員

コナミ株式会社

(旧：株式会社コナミメディアエンタテインメント)

### ■ 賛助会員

エイベックス・エンタテインメント株式会社

(旧：エイベックス株式会社[元 正会員])

当協会会員社の役員人事について、下記の通りお知らせいたします。

(4月1日付)

### ■ 正会員

(株) 徳間ジャパンコミュニケーションズ

新任 代表取締役社長 大木 舜

退任 代表取締役社長 多田 準司

## 当協会組織変更および人事について

当協会の組織変更および人事について、下記の通りお知らせ致します。

### 1. 組織変更

情報・技術部と業務部のグループ制を廃止する

### 2. 役員の職務分掌

専務理事 田辺 攻 上席専務理事として業務全般を統括し、広報部と業務部を担当

専務理事 生野秀年 総務部と法務部を担当

常務理事 田中純一 情報・技術部を担当

### 3. 人事異動

田辺 攻 <新職> 専務理事

<旧職> 専務理事兼広報部部长

※ 広報部部长の委嘱を解く

田中純一 <新職> 常務理事兼情報・技術部部长

<旧職> 常務理事兼総務部部长兼情報・技術部部长兼情報・技術部技術企画グループ長

※ 総務部部长の委嘱を解く

高杉健二 <新職> 事務局長兼総務部部长兼法務部部长

<旧職> 事務局長兼法務部部长

今村二郎 <新職> 広報部部长

<旧職> 広報部担当部長

北村幸市 <新職> 総務部付株式会社ジャパン ミュージック データ出向

<旧職> 情報・技術部担当部長兼ミュージック・ジェイシス協議会事務局長兼社団法人日本オーディオ協会担当

※ グループ制廃止に伴う名称変更は省略

## ● 2005年3月会議メモ

- 3・2 マーケティング委員会
- 3・4 広報委員会
- 3・8 法制委員会
- 3・9 レコード倫理審査会
- 3・11 情報・技術委員会
- 3・15 アジア音楽市場拡大委員会
- 3・17 二次使用料委員会
- 3・18 執行委員会
- 3・25 理事会・総会

# Monthly Production Report

## 2005年2月度レコード生産実績

2月度の音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)生産実績は、数量で前年同月比86%の2,579万枚・巻、金額で前年同月比79%の316億円となりました。このうち、オーディオレコードは、数量で前年同月比84%の2,332万枚・巻、金額では前年同月比80%の283億円となりました。また、音楽ビデオは、数量で前年同月比110%の247万枚・巻、金額で前年同月比72%の33億円となりました。

### ● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

	2月実績							2005年(1月~2月)累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比		
シン	8cmCD	邦	241	1	14%	26	0	15%	313	1	10%	51	0	15%
		洋	71	0	248%	4	0	37%	71	0	18%	4	0	8%
		計	311	1	18%	30	0	16%	384	1	11%	55	0	14%
ン	12cmCD	邦	4,814	21	86%	3,409	12	80%	9,191	21	89%	6,618	12	85%
		洋	43	0	71%	37	0	74%	83	0	81%	72	0	85%
		計	4,857	21	86%	3,446	12	80%	9,275	21	89%	6,690	12	85%
ル	小計	邦	5,055	22	69%	3,435	12	78%	9,504	22	71%	6,669	12	82%
		洋	114	0	128%	41	0	68%	154	0	30%	76	0	55%
		計	5,169	22	70%	3,476	12	78%	9,659	22	70%	6,745	12	82%
12cmCD アルバム	邦	11,767	50	87%	16,863	60	77%	22,100	50	102%	32,740	60	96%	
	洋	5,672	24	101%	7,337	26	91%	11,013	25	97%	14,270	26	89%	
	計	17,439	75	91%	24,200	85	80%	33,113	75	100%	47,010	85	94%	
CD 合計	邦	16,822	72	80%	20,298	72	77%	31,604	72	90%	39,409	72	94%	
	洋	5,786	25	101%	7,378	26	90%	11,167	25	94%	14,346	26	89%	
	計	22,608	97	85%	27,676	98	80%	42,771	97	91%	53,755	98	92%	
アナログ ディスク	邦	28	0	16%	37	0	180%	54	0	28%	76	0	187%	
	洋	2	0	28%	4	0	37%	6	0	12%	9	0	14%	
	計	31	0	16%	41	0	130%	60	0	25%	85	0	81%	
カセット テープ	邦	656	3	81%	545	2	84%	1,295	3	80%	1,085	2	82%	
	洋	7	0	1100%	4	0	829%	12	0	1017%	8	0	749%	
	計	662	3	82%	550	2	85%	1,307	3	80%	1,093	2	83%	
その他	邦	5	0	105%	10	0	89%	8	0	61%	13	0	42%	
	洋	16	0	56%	32	0	65%	30	0	65%	62	0	69%	
	計	21	0	63%	42	0	70%	38	0	64%	76	0	62%	
合計	邦	17,511	75	80%	20,890	74	77%	32,961	75	89%	40,584	74	93%	
	洋	5,811	25	101%	7,419	26	90%	11,215	25	94%	14,425	26	89%	
	計	23,323	100	84%	28,309	100	80%	44,176	100	90%	55,008	100	92%	

### ● 音楽ビデオ

	2月実績							2005年(1月~2月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
DVD	邦	2,075	84	115%	2,688	81	69%	4,523	85	128%	4,997	79	85%
	洋	312	13	107%	514	15	102%	669	13	119%	1,068	17	101%
	計	2,387	97	114%	3,202	96	73%	5,191	97	127%	6,065	96	87%
テープ・LDその他	邦	79	3	63%	124	4	52%	150	3	65%	233	4	53%
合計	邦	2,153	87	112%	2,811	85	68%	4,672	87	124%	5,227	83	83%
	洋	312	13	103%	515	15	100%	669	13	116%	1,071	17	99%
	計	2,465	100	110%	3,326	100	72%	5,341	100	123%	6,298	100	85%

### ● 音楽ソフト(オーディオ/音楽ビデオ合計)

	2月実績							2005年(1月~2月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
オーディオ	23,323	90	84%	28,309	89	80%	44,176	89	90%	55,008	90	92%	
音楽ビデオ	2,465	10	110%	3,326	11	72%	5,341	11	123%	6,298	10	85%	
合計	25,788	100	86%	31,635	100	79%	49,517	100	93%	61,307	100	91%	

### ● ビデオ(含音楽ビデオ)

	2月実績							2005年(1月~2月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
DVD	8,786	97	106%	11,627	92	83%	16,593	97	104%	23,551	92	99%	
テープ・LDその他	290	3	38%	1,018	8	37%	598	3	45%	2,010	8	41%	
合計	9,076	100	101%	12,645	100	76%	17,191	100	99%	25,562	100	89%	

### ● オーディオ/ビデオ合計

	2月実績							2005年(1月~2月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
オーディオ	23,323	72	84%	28,309	69	80%	44,176	72	90%	55,008	68	92%	
ビデオ	9,076	28	101%	12,645	31	76%	17,191	28	99%	25,562	32	89%	
合計	32,399	100	88%	40,954	100	79%	61,367	100	93%	80,570	100	91%	

備考 1. 上記実績は、会員会社「42社」の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。  
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。  
※オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

# Gold Album +... 認定

2005年2月度

2月度ゴールドアルバム等認定では、EXILE「PERFECT BEST」、BoA「BEST OF SOUL」がミリオンを達成しました。

## ■ 邦楽

### アルバム

#### ● ミリオン

PERFECT BEST	EXILE	2005.01.01	AVT
BEST OF SOUL	BoA	2005.02.02	AVT

#### ● ダブル・プラチナ

-Ballad Best Singles- WHITE ROAD	GLAY	2005.01.19	TO
----------------------------------	------	------------	----

#### ● プラチナ

ACOUSTIC : LATTE	Every Little Thing	2005.02.16	AVT
secret	倅田来未	2005.02.09	AVT
To All Tha Dreamers	SOUL'd OUT	2005.02.02	SE
Early Times	LOVE PSYCHEDELICO	2005.02.09	V

#### ● ゴールド

Love Letter	Gackt	2005.02.14	CR
KAELA	木村カエラ	2004.12.08	C
Crystal Style (クリスタイル)	Crystal Kay	2005.03.02	ES
NEED YOUR LOVE	Do As Infinity	2005.02.16	AVT
BEGIN シングル大全集	BEGIN	2005.02.23	TE
joy	YUKI	2005.02.23	ES

### シングル

#### ● ダブル・プラチナ

*~アスタリスク~	ORANGE RANGE	2005.02.23	SR
-----------	--------------	------------	----

#### ● プラチナ

さくら	ケツメイシ	2005.02.16	TF
月光花	Janne Da Arc	2005.01.19	AVT
NO MORE CRY	D-51	2005.02.02	PC
ファンタスティゴ	トラジ・ハイジ	2005.01.26	JE
何度でも	DREAMS COME TRUE	2005.02.16	UM

#### ● ゴールド

三国駅	aiko	2005.02.16	PC
機動戦士ガンダムSEED DESTINY エンディングテーマ Life Goes On	有坂美香	2005.02.02	V
ツバサ	アンダーグラフ	2004.09.22	FL
未来の地図	Mi	2005.02.02	C
黒毛和牛上塩タン焼680円	大塚 愛	2005.02.09	AVT
キミがいる	CHEMISTRY	2005.02.23	DF
Glitter	柴咲コウ	2005.02.16	UM
To All Tha Dreamers	SOUL'd OUT	2005.01.01	SE
初恋列車	氷川きよし	2005.02.09	C
ネオメロドラマティック/ROLL	ボルノグラフィティ	2005.03.02	SE

### ビデオ

#### ● ゴールド

爆笑!エキサイトライブ	綾小路きみまろ	2003.06.11	TE
マツケンサンバII 振り付け完全マニュアル	松平 健	2004.12.15	GN

## ■ 洋楽

### アルバム

#### ● プラチナ

美しき日々~Beautiful Days~オリジナル・サウンド・トラック	Zero、イ・ジョンヒョン、リュ・シウォン	2003.10.29	JK
I BELIEVE	Tata Young	2004.11.17	PY

#### ● ゴールド

ジュエルズ 2	QUEEN	2005.01.26	TO
PUSH THE BUTTON	ケミカル・ブラザーズ	2005.01.13	TO
リパース	ジェニファー・ロペス	2005.02.23	SI
サレンダー	ジャヴィーン	2004.07.22	TO
THE GREATEST HITS	sweetbox	2005.02.02	AVT
「オペラ座の怪人」オリジナル・サウンドトラック	Original Soundtrack	2005.01.19	SI

※AI:ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ/AVT:エイベックス/BG:ビーグラムレコーズ/BM:パーミリオンレコード/BMG:BMGファンハウス/C:コロムビアミュージックエンタテインメント/CR:日本クラウン/DF:デフスターレコーズ/DRM:ドリーミュージック/EP:アップフロントワークス(ゼティマレーベル)/ES:EPICレコードジャパン/FL:フォーライフミュージックエンタテイメント/GN:ジェネオンエンタテインメント/GZ:ギザ/JA:ジェイ・ストーム/JE:ジャニーズ・エンタテインメント/JK:ユナイテッド・アジアエンターテイメント/K:キングレコード/KS:キューンレコード/MH:ソニー・ミュージックダイレクト/ON:ビーヴィジョン/PAR:プライエイド・レコーズ/PC:ポニーキャニオン/PK:ピッコロタウン/PY:プラティア・エンタテインメント/PZ:ピザ・オブ・デス・レコーズ/RR:ロードランナー・ジャパン/SE:エスエムイーレコーズ/SI:ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル/SN:SENHA & CO./SR:ソニー・ミュージックレコーズ/SV:アニプレックス/TE:テイチクエンタテインメント/TF:トイズファクトリー/TJC:徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO:東芝EMI/UM:ユニバーサルミュージック/V:ビクターエンタテインメント/WJ:ワーナーミュージック・ジャパン/XL:アンリミテッドグループ/YR:アール・アンド・シー・ジャパン



PERFECT BEST/EXILE



BEST OF SOUL/BoA



-Ballad Best Singles- WHITE ROAD/GLAY



\*~アスタリスク~/ORANGE RANGE

※ダブル・プラチナ(50万枚)以上の認定を受けた作品のジャケット写真を紹介します。

## 協会からのお知らせ

「第19回日本ゴールドディスク大賞」の受賞作品コンピレーションアルバム、「THE JAPAN GOLD DISC AWARD 2005」がユニバーサル ミュージック(株)より発売中です。レーベルや洋楽邦楽の垣根を超えたこの作品は、昨年の音楽シーンを総括する作品として好評です。



## *Respect Our Music*

THE RECORD No.545 2005年4月号  
社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 佐藤 修  
編集人 田辺 攻  
発行日 2005年4月10日  
発行 社団法人 日本レコード協会  
〒107-0061 東京都港区北青山2-12-16 北青山吉川ビル11F  
TEL: 03-6406-0510(代) FAX: 03-6406-0520(代)  
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

### 編集後記

同封のアンケートにご協力をお願いいたします。今後の誌面作りの参考にさせていただきたいと思いますので、皆様のご意見・ご要望をお聞かせいただければ幸いです。

(R.O)

**R100**

古紙配合率100%再生紙を使用しています